

## TTC スペクトル管理 SWG 寄書

日付：2004年6月11日

提出元：ソフトバンクBB株式会社

題名：第3版へ向けての弊社提案のまとめ

弊社は、スペクトル管理 SWG にて協議が継続されている、第3版へ向けての改正案について、以下にまとめる。

## 1. 保護判定基準について

- 保護判定基準については、ISDNを与干渉源として除いた基準値を提案する。
- 計算値については、第11回スペクトル管理SWGにて提案したSMS-11-SBB-03をベースにし、今後の計算を簡略化するために、AnnexA/Cを代表システムとして保護基準値を設定し、スペクトル適合性確認を行なうことを提案する。

## 1.1 緩和値について

- 緩和値については、基準値から10%とする。

## 2. 1.1MHz以下の上り拡張及び3.75MHz以上に関するバンドプランについて

	<b>US 1</b> Op: <b>DS</b> OL	<b>DS 1</b> Op : <b>US1(276)</b>	<b>US 2</b>	<b>DS 2</b>	<b>US 3</b>
0	25.875	138 <b>(276)</b>	3750kHz	5200kHz	8500kHz 12000 kHz

- 上り拡張については、上記バンドプランを提案する。1.1MHz以下の上り拡張に関しては、既存ユーザを保護するためにも、ITU-Tにて議論が行なわれた276kHzまでとする。
- 3.75MHz以上でのバンドプランについては、VDSL1に従うこととする。

以上